

平成28年度 美郷町立邑智中学校 学校経営方針

平成28年4月4日 職員会資料

1 学校教育目標

(1) 学校教育目標

「未来に生きる人間として、知・徳・体の調和のとれた人間性豊かな生徒を育成する。」

(2) 校訓

自主 責任 協同 勤勉

(3) 具体目標（めざす生徒像）

- ①自分で計画を立て、実行する生徒 (自主)
- ②自分の役割を自覚し、ひたむきにやりとげる生徒 (責任)
- ③よりよい考えを出し合い、力を合わせ高まる生徒 (協同)
- ④夢・目標に向かって根気強く努力する生徒 (勤勉)

・ふるさとを愛し、仲間を大切にしよう。
・失敗を恐れず自信を持って挑戦しよう。

2 学校経営の基本方針

人権尊重の精神を学校経営の基盤とし、同和教育を全ての教育活動の基底に据え、創造性豊かで活力に満ちた邑智中学校生徒の育成をめざす。

人権・同和教育

集団づくり

授業づくり

ふるさと教育

3 指導の重点

(1) 人権・同和教育の推進

- ① 人権を尊重する校風づくりと実践力の育成（道徳教育の充実、生徒会の取組）
- ② 人権・同和問題学習における社会科と道徳、学活等の連携
- ③ 生徒一人一人の思いに寄り添った進路保障への取組の推進

(2) 支え合い、高め合う集団づくりの推進

- ① 自分の居場所を感じられる共感的な人間関係の育成
- ② 達成感や自己有用感を感じられる日々の活動や行事への取組
- ③ 自分の気持ちをきちんと伝えられるコミュニケーション能力の育成

(3) おもしろくて、わかりやすい授業づくりの推進

- ① 学力向上に向けた3つの手立て

・課題の工夫と提出の徹底
・家庭学習計画の確認と共有
・職員朝礼時の授業での取組の共有

- ② ICTの活用（タブレットを学力向上の道具に）
- ③ メディアと適切に関わる生活習慣の育成と家庭学習の習慣化

(4) ふるさとの未来を担う生徒を育てる教育の推進

- ① ふるさとの良さを感じ、自分の生き方とふるさとの未来を考える取組の推進
- ② 地域の教育力を活用した教育活動の推進
- ③ 生徒が地域の一員として活躍できる教育活動の推進

4 経営の重点

(1) 「チーム邑智」としての取組

<職員信条>

生徒を中心に据える。私たちは生徒を育てる仲間である。

※チームワーク、フットワーク、ネットワークを大切に

※ぐちの言い合える、風通しの良い職員室に

(2) 安心・安全な学校づくり

- ① 生徒にとって、何でも話せる相談体制の確立（カウンセリングマインドをもって）
- ② 学校、生徒、教職員の危機管理の徹底
- ③ 厳正な情報管理と保護

(3) 信頼される学校・教職員

- ① サービスの遵守と教育公務員としての自覚と誇りの保持
- ② 不断の研究と修養による自己研鑽（人権感覚を磨く）
- ③ 厳正、明朗な庶務・会計の実施

(4) 家庭・地域との連携

- ① アンテナを高く張り、学校、家庭、地域で情報を共有する関係づくり
- ② 保育園、小学校、高等学校との連携の推進
- ③ 学校だよりやホームページによる情報発信